

くらら

- 開館時間
月～土 10:00～21:00
日・祝 10:00～17:00
- 休館日
水曜日・年末年始



〒328-0043 栃木市境町19番3号駅前庁舎1F
 Tel 0282-20-7131 Fax0282-20-7132
 E-mail kurara-tochigi@cc9.ne.jp
 URL <http://www.kurara-tochigi.org>

第12回!!

お友達さそって
みんなで来てね!

くららフェスタに いらっしゃ〜い!!



3月18日(日) 10:00~15:00

くららフェスタは、くららの登録団体が、活動紹介や交流を通して、それぞれの思いを市民に伝え、広める催しです。2階第三地区コミュニティセンター(大会議室・中会議室・和室・調理室)も使います! どんな市民団体が!? どんな活動をしているのか!?

まだまだ出展団体大募集中!!フェスタ打合せを
 ※2/16(金)18時~行います!



写真は昨年のくららフェスタから

ぜひ皆さま、おいでくださいね!!

★会場 とちぎ市民活動推進センターくらら

★臨時駐車場 栃木駅北口交番南側駐車場

9日と19日は、

くららに来て、みんなで話そ！
参加無料・予約不要・お気軽に！

「くららで話そ！」

報告

第258回 1月 8日(月祝) 11:00~14:00

『くららのお正月お楽しみ会！』

年初めの「話そ！」は恒例の持ち寄りお楽しみ会です。あったか〜いおしるこ、豚汁としもつかれが2種類ずつ。お赤飯においなりさん、自家製漬物や手作りスイーツも、テーブルいっぱいに並びました。ステージタイムは「すみれ会」さんが心なごむオカリナ演奏とフラダンスを披露。「365日の紙飛行機」を歌って最後にみんなで紙飛行機を飛ばす、という楽しい演出で盛り上がりました。後半には、昨年交流さろんで好評だったギター演奏の荒蒔さんが再登場。みんなで歌う時間と、ギターをじっくり聴く時間があり、みなさん堪能されていました。



お正月の雰囲気盛り上げるべく、スタッフも和服を着てみました。活動発表に、仲間づくりに、今年も「くららで話そ！」をご活用ください。よろしくお願いいたします。



第259回 1月 19日(金) 14:00~15:00 茂呂貴栄さん、鈴木正之さん(障がい福祉係長)

『ヘルプマークをみんなに知って欲しい！』

今回は、ご自身も難病があって、都内で入手したヘルプマークをバッグに付けている茂呂さんが、昨年8月に栃木県でも配布が始まったという新聞記事を読み、栃木市でも広く知って欲しいと企画しました。市役所から障がい福祉課の担当者に来てもらい、詳しく聞きました。ヘルプマークは、見た目ではわからない病気や障害を持っていることを周囲に知らせるもの。一方、ヘルプカードには病名や薬などの情報を記入して持っている、発作で倒れた時などにも適切な対応ができるので、セットで持つと、それぞれの良さが発揮できます。最近は認知症の方が付けていて役立つケースも増えているそうです。自治体によってはまだ取り入れていなかったり、



独自のマークで作っているところもあるようですが、日本中どこにいても支援が受けられるよう、同じマークで広まることが望ましいですね。みなさんも、電車に乗った時など、近くにこのマークを付けている人がいるかもしれません。気にかけてみてください。



くららで話そ！ これからの予定

どなたでも参加できます。興味のある回から、お気軽に「ちょこっと」のぞいてみませんか？

■2月 9日(金) 18:00~19:00 松野亨さん(インバウンド推進の会)

「教えて！インバウンド」

■2月 19日(月) 19:00~20:00 松長友彦さん

「私のコレクション変遷〜陶磁器編①有田焼〜」

■3月 9日(金) 14:00~15:00 島田千晶さん(栃木市地域おこし協力隊)

「わたしも地域おこし協力隊です！」

■3月 19日(金) 18:30~20:00 シュガータウンさん

「シュガータウンの音楽図鑑 vol.8〜映画音楽ワールドカフェ〜」

お友達を誘って
どうぞお気軽に
ご参加くださいね！



“とちぎ夢ファーレ” 助成事業 デモクラティックスクールつながるひろば 学校の記憶〜次世代に語り継ぐ〜

開日 時 2月18日(日) 9:30~12:00
開会 場 栃木文化会館 大会議室(旭町12-16)
開内 容 郡司俊雄さん(尋常小学校経験者)のお話
開参加無料・申込み不要
開問合せ ☎080-5477-1438(宇賀神)

栃木市聴覚障害者協会 日曜教室 映画と講演

開日 時 2月25日(日) 13:00~16:30
開会 場 栃木保健福祉センター(今泉町2-1-10)
開内 容 「上州ろうあ物語」上映と制作裏話講演会
講師 吹野昌幸氏(映画プロデューサー兼監督)
開参加費 500円(当日集金・申込み不要)
開問合せ FAX 0282-28-0257(中村)
TEL 090-3518-8453(田中)

栃木登校拒否を考える会 心理カウンセラー内田良子さん講演会

(元NHKラジオ「子どもの心相談」アドバイザー)
開日 時 2月25日(日) 13:30~17:00
開会 場 栃木市厚生センター(旭町9-7)
開参加費 1,000円(資料代・一家族)
開問合せ ☎0282-23-2290(石林)
メール 3ishi3@cc9.ne.jp

栃木市郷土史同好会 那須与一と芭蕉を訪ねる歴史旅

開日 時 3月6日(火) 7:00~18:00(予定)
開集 合 栃木駅南口
開費 用 6,500円程度(未定)
(バス代・高速料・入館料・食事代含む)
開問合せ・申込み 2月25日まで
☎090-4522-3860(小林)

とちぎで の〜んびり 来たけ〜 見たけ〜 食ったけ〜 第11回あそ雑まつり

とちぎの雑まつり実行委員会

★期間中を通してのイベント&特典★
ひな人形の展示/園児によるぬり絵展示
クイズラリー(景品あり)/折り紙展示&体験
着物DAY(着物を着て来店すると特典あり)
高田スエ子体験教室(和布で作る壁掛けおひな様)
~~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*~*

★週末のイベント★
2月25日(日) 『そば三昧&親子でそば打ち体験』
3月3日(土) 『流し雛』『こども太鼓』『人力車記念撮影』
3月4日(日) 『おひな様アカデミー』『カップミルクフィッシュ寿司体験』『桃のお酒で乾杯!女性限定おとなの雑まつり会』
3月10日(土) 『あそ雑の館-体験教室』『とちぎ高校生蔵部』『食の広場』
3月11日(日) 『あそ雑の館-体験教室』『瓦deゲーム』『喜多川歌麿のなぞ』『食の広場』

栃木おやこ劇場 蔵の街に忍者現わる!?

開日 時 2月25日(日) 13:00開始
開会 場 山車会館前集合 12:30受付
開内 容 大人と子どもが忍者になって“まち”を遊ぶ
開参加費 800円(お土産つき)
定員 25名(定員になり次第締切り)
対象 小学1年~4年生
開問合せ/申込み ☎0282-22-7062(おやこ劇場)

重桜の会 着物 de あそ雑まつり

開日 時 3月10日(土)・11日(日) 10:00~12:30受付
開会 場 横山郷土館(入舟町2-16)
開内 容 手ぶらで来て、着物でまち歩きを楽しめます。着物で来店すると特典のあるお店があります。
開参加費 3,000円(着物レンタル&着付け&入館料込)
開申込み ☎0282-22-0159(横山郷土館)

新規登録団体 1月

※登録団体数 283団体 登録会員数 24,536名(12月末)
※くららでは市民活動団体の登録を随時受け付けています。

登録No	団体名	活動内容
549	シュガータウン	「シュガータウンの音楽図鑑」やFMくらら857「日曜クラシック」への出演を通して、音楽の多様な楽しみ方を幅広い世代に伝える。

■第 3 回 1/27 (土) 「『学び』で人と地域を育むファシリテーション」

講師 | 小見まいこ氏 (NPO 法人みらいず works 代表理事)

人口減少・技術革新・グローバル化が進むなかで、国籍や年齢を超えた他者との関わり合い、人工知能・ロボットとの共存、人生 100 年の生き方など、ますます変化していく社会を生きていく子どもたちには、学校と地域のつながりのなかで、多様な人たちと出会い、対話し、協働する機会が求められます。課題を見つけ解決する力、他者との関わり合いのなかで自分の役割を生み出す力、常に学び続ける姿勢を育ていくために、新潟県ではファシリテーションを使った授業づくりが進められています。今回は、学校と地域の協働をテーマに、関わり合いを楽しく、面白くするファシリテーションの進め方をグループワークで



学んでいきました。①共有：情報や考え方を共有→②発散：アイデアや考えを出す→③探求：積み重ねたり、つなげながら、話し合いを深める→④収束：話し合いをふりかえり、ゴールに向け合意をする、という手順で、自分たちが考えた問いに対して、納得し合える答えを見つけていく対話とおして、これからの教育と地域づくりにおける皆さんの役割や考え方をを見つけることができました。

平成 29 年度 栃木県 若者の社会貢献活動参加促進事業「若い力で広がる笑顔」県南地域



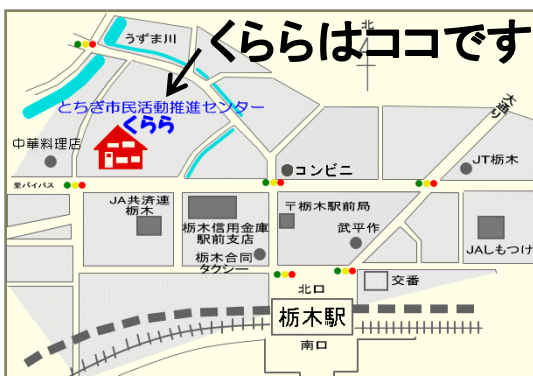
～新たな自分との出会い 仲間との出会い～



昨年 11 月 26 日、栃木県立学悠館高等学校で若者の社会貢献を促進するためのイベントが行われました。「新たな自分との出会い 仲間との出会い」というテーマのもと、高校生をはじめとする参加者は、社会や地域で活躍する団体から話を聞き、自分たちが得意なことを活かして社会に対してできることを提案しました。活動紹介をする団体のテーマは、スポーツ・国際交流・子ども・まちづくりなどさまざま。参加者から提案された企画は新しい視点を含んだものが多く、団体側も新鮮な気持ちで提案を聞くことが出来たようです。また、参加者にとっても実践者の話を聞く良い機会になったのではないのでしょうか。参加者の若者、特に高校生にとって初対面の大人とわいわい話したり、自分の意見を人前で発表することは日常生活の中であまり経験できないことなので、こういう機会を大切に、将来に役立ててもらえたら良いなと感じました。



くらの駐車場は 10 台程度。乗りあわせをお願い致します。



くらの情報紙は毎月 1 日発行です。

下記のところに置いてあります。



- 栃木市役所・各総合支所・各公民館・各図書館・各文化会館・蔵の街美術館・各商工会（議所）・各児童館・各老人福祉センター・市民会館・山車会館・蔵の街観光館・保健福祉センター・勤労者総合福祉センター・地域子育て支援センター・ファミリーサポートセンター・シルバー大学校・総合体育館・プラッツおおひら・ゆうゆうプラザ・隣保館・遊楽々館・こなら館・県内市民活動センター・近隣のボランティアセンター・市内協力店・くらのカウンター

- ◎「登録団体からのお知らせ」（講座・イベント情報など）
- ◎「くらのレポート」（団体の活動紹介）

↑原稿をお待ちしています！

※くらのホームページから情報紙の印刷もできます。

URL <http://www.kurara-tochigi.org>



※くらはは、指定管理者として特定非営利活動法人ハイジが栃木市の委託を受けて管理運営しています。

編集後記

Q「雪がとけると何になる？」A「春」！2月4日は立春。暦の上では春でもまだまだ寒さ厳しい如月。先月の大雪かきで筋肉痛になった方も多かったのでは…自然災害の恐ろしさを変えて感じるこの頃♡先月 28 日に「H29 年度ふるさとふくしま交流・相談事業 癒しの音楽会」の後、とちぎVネット主催「故郷のことや自分たちの未来を語り合う会議」開催。約 60 名の方が交流しました。来月 11 日は東日本大震災から丸 7 年。皆様引き続きの復興支援をよろしくお願い致します♡